

第43回牛乳絵画・第36回牛乳はり絵作品コンクールの審査結果について

標記コンクールの入賞作品が決定しました。最優秀賞の県知事賞には「絵画の部」で江幡海斗さん（伊勢崎市立赤堀中3年）の「生命の息吹」、「はり絵の部」で齋藤遊絆さん（前橋市立勝山小3年）の「ジイジのスイカとボクと」の2名が受賞されました。

このコンクールは群馬県牛乳普及協会・上毛新聞社が主催し、群馬県・県議会・県教育委員会などの後援により、牛乳・乳製品や、酪農・乳業への関心を高めてもらい、消費拡大を図るために毎年開催されております。

今回も乳児から中学生まで参加できる「絵画の部」に1,226点、一般も応募できる「はり絵の部」に36点とたくさんの応募がありました。

審査員には、群馬県教育委員会義務教育課指導主事の大井衛さん、元前橋市立荒巻小学校校長の千葉智彦さん、元伊勢崎市立坂東小学校校長の内藤武志さんに務めていただきました。総評で「絵画の部」の作品は、自由で楽しい表現や牛と人とのかけがえのない関係が描かれており、「はり絵の部」の作品は、どれもはり絵とは思えない多彩な色使いに感心させられる作品であったと評されており。どの作品も「牛乳大好き」という気持ちが感じられたということでした。

最優秀賞を始めとする両部門の入賞作品は、主要な賞については、令和5年1月28日（土）に県庁昭和庁舎にて表彰式が行われました。全入賞作品については、令和5年1月28日（土）～2月3日（金）の9時～17時（最終日は14時まで）県庁1階の県民ホールで展示されます。

なお、表彰式および入賞作品の展示の様子については、群馬テレビ「JA みどりの風」にて令和5年2月13日（月）21時より（再放送：2月19日（日）8時より）放送を行います。